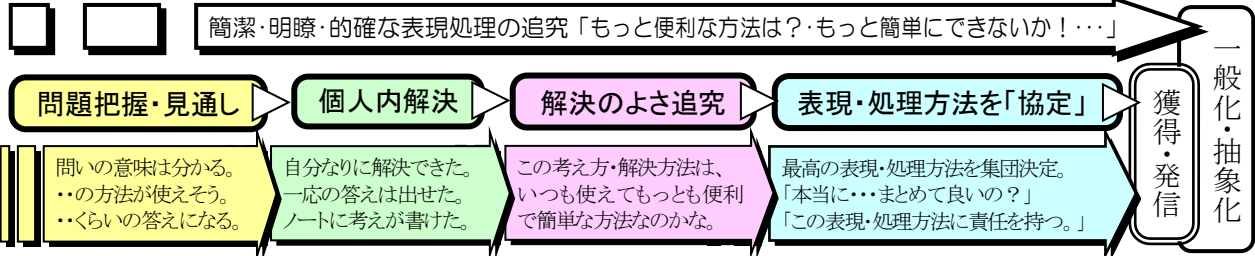


## 解決過程に応じたノート表記と「ひらめきシール」の活用

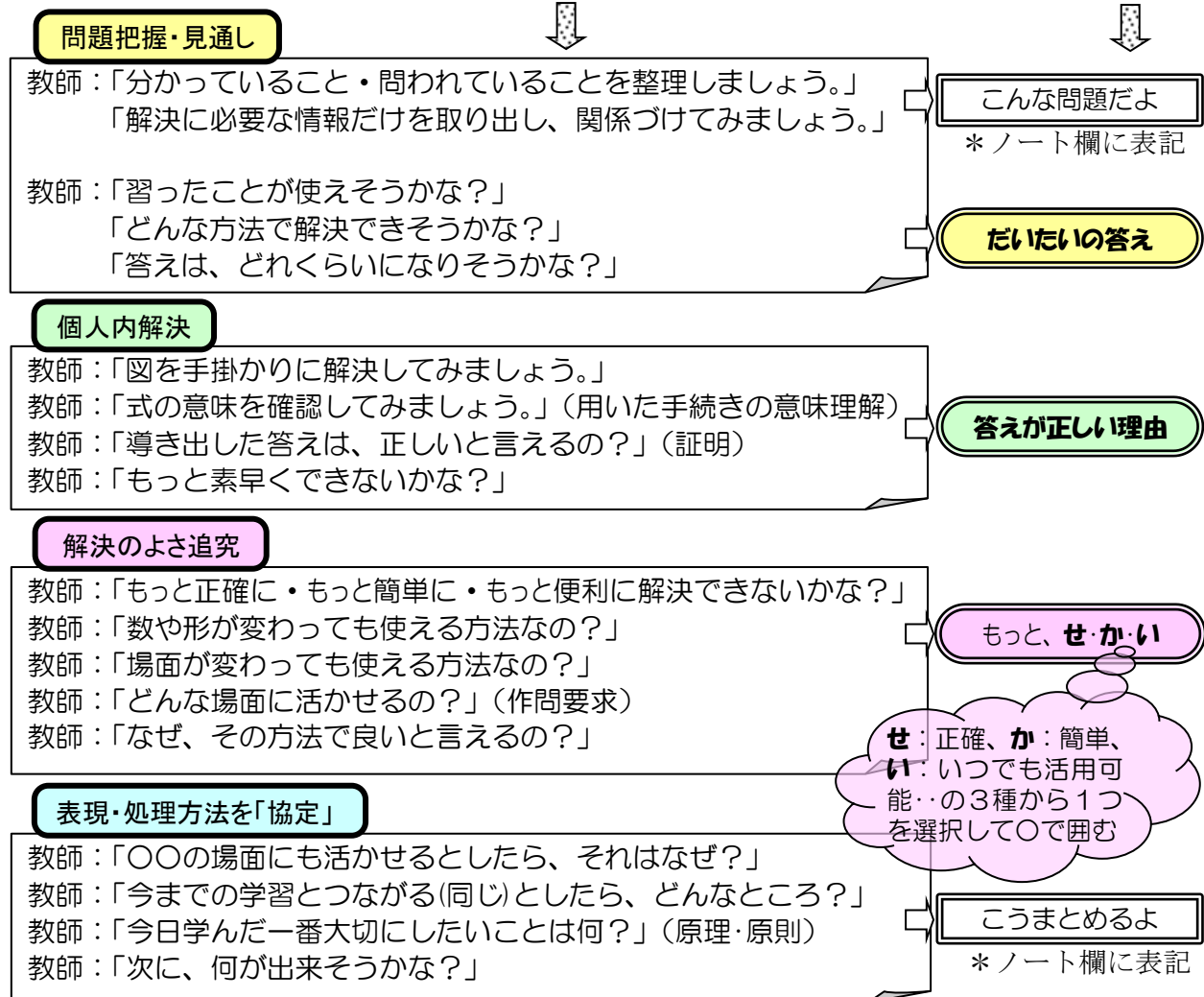
### ●問題解決過程(自力解決過程)モデル

\*子どもと算数を創る過程



### ●各段階での教師の指示を減らすための「ノート」と「ひらめきシール」の開発

☆教師が発したい「発問・助言」⇒★「発問・助言」に代わる「シール」



3種の「ひらめきシール」それぞれの意味や価値を共通理解させる。そして、その「ひらめきシール」を児童が主体的に選択しながらノートに貼り、根拠(内容)を表記していく。